

1. <施策の概要>

基本理念	快適な暮らしを支える充実した居住環境のまちづくり	統括課	消防本部・署
基本方針	消防・防災		
施策名	消防力の充実	関連課	
方針・目標等	◆防災拠点の建設。 ◆消火体制の強化。		
実施内容	◆消防庁舎管理費。 ◆消防団報酬等経費。 ◆消防団活動費。 ◆指令室活動費。		

2. <指標の設定>

重点	指標名	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	消防団定員数比率(条例定数)	%	木津川市	97.3	23	消防団員数/定員数(23年度末)		
②	消防水利充足率(消防水利の基準)	%	京田辺市消防本部	86.0	23	基準水利/必要数(23年度末)		
③								
④								
⑤								
			H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(試算)	H25(試算)
①	目標		100	100	100	100	100	100
	実績		99.6	99.6	99.3	98.9		
②	目標		95.50	96.50	96.50	95.80	96.00	96.00
	実績		95.65	95.65	95.65	95.65		
③	目標							
	実績							
④	目標							
	実績							
⑤	目標							
	実績							

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・団員数が全国的に減少している中で、本町においては必要人員が確保されているが、今後も継続して処遇の改善等により団員の確保を図ることが重要である。
 ・宅地開発指導にかかる水利設置指導により、消防水利の基準を充足させており、水利の充足率はほぼ100%である。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・消防団との連携や自主防災組織等との協力体制が重要であり、消火訓練や救命講習の受講を啓発することで、発災時の被害を軽減できる。

4-1. <施策を構成する事業>

重点	部門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(試算)
1	消防本部・署	-	28,792	27,020	47,098	31,840	35,340
	指令室活動費	1,755	2,742	1,254	17,822	2,564	6,064
	一般事業 211	-	2,742	1,254	17,822	2,564	6,064
2	消防本部・署	-	19,695	19,867	19,682	19,553	19,553
	消防庁舎管理費	9,221	7,759	7,908	7,820	7,691	7,691
	一般事業 213	-	7,742	7,877	7,786	7,691	7,691
3	消防本部・署	-	42,823	39,630	43,415	44,050	44,050
	一般事務経費	9,052	7,807	3,275	3,927	4,562	4,562
	一般事業 207	-	7,785	3,250	3,893	4,503	4,503
4	消防本部・署	-	19,688	19,774	18,218	18,755	18,755
	消防車両管理費	5,418	5,736	5,974	6,507	7,044	7,044
	一般事業 213	-	5,736	5,974	6,507	7,044	7,044
5	消防本部・署	-	23,242	21,164	27,560	21,904	21,904
	消防団報酬等経費	13,199	13,403	13,347	19,753	14,097	14,097
	一般事業 215	-	13,384	13,347	19,753	14,097	14,097
6	消防本部・署	-	11,362	8,852	9,343	8,807	8,807
	消防団車両管理費	931	1,523	1,035	1,536	1,000	1,000
	投資的事業 215	-	1,523	1,035	1,536	1,000	1,000
7	消防本部・署	-	16,829	16,868	17,391	20,960	20,807
	消防団活動費	9,741	6,990	9,051	9,584	13,153	13,000
	一般事業 215	-	5,318	5,405	5,542	6,403	7,000
8	消防本部・署	-	11,024	8,355	8,663	8,422	8,422
	消防団施設管理費	484	1,185	538	856	615	615
	一般事業 217	-	1,171	524	512	601	601
9	消防本部・署	-	-	-	14,851	15,335	15,335
	消防団車両更新事業	-	-	-	5,092	5,576	5,576
	一般事業 217	-	-	-	4,542	5,576	5,576
10	消防本部・署	-	31,658	31,651	91,927	33,691	33,721
	消防団査閲事業等5事業	2,047	3,819	2,456	8,001	4,384	4,386
	-	-	3,819	2,456	8,001	4,384	4,386

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ・庁舎の老朽箇所を中心とし、維持管理を行った
- ・消防団活動に対しての報酬等を改正し、団員の待遇改善に努めた
- ・消火栓や防火水槽の点検、修理改修などの定期的な維持管理により、消防活動に備えることができた。
- ・車両や消防機械器具の老朽化が顕著に表れてきており、機能を最善の状態で維持することが課題である。車両更新について、緊急車両は概ね計画通りであるが、他の車両更新は大幅に遅れている。
- ・消防救急無線デジタル化に向けて体制を含め、機器の整備を図る。

5. <施策の今後の方向性>

- ・庁舎改築に向けて基本設計等課題の整理が必要である。
- ・消防団が安全に的確な活動ができるよう、装備品等について一層の処遇改善に努める。
- ・「消防団協力事業所表示制度」を平成24年度中に整備し、消防団員の確保と協力事業所との協力により、地域防災力の充実強化を図る。